

街づくり計画部長目標

街づくり計画部長 埜澤 好美(のざわ よしみ)



当部の仕事をもって貢献しているSDGsの主なゴール



ゼロカーボンシティ実現に向けた当部の方針

街づくり計画部は、所沢市都市計画マスタープランに掲げたコンパクト・プラス・ネットワークの街づくりに向けた都市構造の見直しや地域公共交通の充実、建築物の低炭素化・省エネ化の進展などによりゼロカーボンシティを目指します。

街づくり計画部の仕事

街づくり計画部は、都市計画課(交通政策室を含む)、市街地整備課(土地利用推進室を含む)、開発指導課、建築指導課の4課及び狭山ヶ丘区画整理事務所、所沢駅西口区画整理事務所の2事務所で構成され、所沢市総合計画や所沢市都市計画マスタープランに基づく適正な土地利用の誘導、市街地整備の推進、地域公共交通の充実などを主な仕事としています。

街づくり計画部の令和5年度の目標

街づくり計画部は、地域をつなぎ人と出会う公共交通の充実や、魅力ある街なかで賑わいを生み、人の交流を育むことで、安全・安心で快適に住み続けられる、人を中心にしたまちづくりを目指します。また、土地利用転換と連動した土地区画整理事業により、環境に配慮した都市基盤整備を促進し自然と調和した災害に強い街づくりを進めます。

目標達成に向けた重点事業

No	事業項目	事業の概要	事業の目標	事業の達成実績
1	充実した地域公共交通への見直し事業	安全・安心で快適に移動できる街の実現のため、持続可能で充実した地域公共交通への見直しを進めます。	<p>ところワゴンは、富岡地区での運行を開始します。三ヶ島地区では3年間の実証運行の総括を行い、本格運行を目指します。</p> <p>ところバスは、増便など利便性を向上させるため、既存路線の見直しを進めます。また、脱炭素の観点からEVバスを1台導入します。</p> <p>ところバス・ワゴンのバス停でベンチの設置を進めます。また、デジタル技術の導入など今後の公共交通のあり方の検討を進めます。</p>	<p>○富岡地区ところワゴンの実証運行を令和5年5月に開始、利用者も増加しています。</p> <p>三ヶ島地区では実証期間中の検証ができたため、令和6年4月からの本格運行に向けた諮問、答申がなされました。</p> <p>○富岡地区での再編及び、西路線の充実に向けた検討を進めました。また、EVバスは納車に時間を要しましたが、年度末に納車されました。</p> <p>○バス停21か所にベンチを設置しました。</p> <p>また、バスロケーションシステムの令和6年度の導入に向けた具体的な検討を進めました。</p>
2	魅力ある街なか空間創出推進事業	「所沢駅周辺グランドデザイン」に示すビジョンの実現に向け、魅力ある空間を創出するとともに、持続的な街づくりを推進するための組織づくりを支援します。	<p>パブリックスペースにおいて、官民連携による社会実験を企画・実施します。</p> <p>空き家・空き店舗等、街なかの既存ストック活用を目的とした勉強会等を行うことにより、街づくりの担い手の発掘・育成します。</p> <p>持続的な街づくりを推進する組織の設立に向けたロードマップを策定します。</p>	<p>○令和5年11月に社会実験「STREET PLACE CHALLENGE」と併せて、西武鉄道と連携し「TOKOROZAWA DESIGN WALK 2023」を開催しました。</p> <p>公募により参加を募り、令和5年9月に既存ストック活用等の街歩き勉強会「STREET PLACE STUDY」を開催しました。</p> <p>持続的な街づくりを推進する組織の設立に向けたロードマップを策定しました。</p>

No	事業項目	事業の概要	事業の目標	事業の達成実績
3	土地利用転換推進事業	<p>定住人口・交流人口の増加、地域の活性化をより一層図るため、地域の特性や周辺環境との調和に配慮し、計画的かつ適正な土地利用を進めます。</p>	<p>旧暫定逆線引き地区のうち、北秋津・上安松地区は、引き続き土地区画整理組合に対し助言・支援するとともに、隣接する所沢駅東口入口交差点の改良工事を今年度中に完了します。</p> <p>○若松町地区は、同様に助言・支援するとともに、地区内の公園整備を今年度中に完了します。</p> <p>下安松東地区は、今年中に市街化区域編入の都市計画手続きを完了します。</p> <p>上安松・下安松西地区は、引き続き準備組合に対し土地区画整理事業の実施に向け助言・支援を行います。</p> <p>産業団地創出を目指す三ヶ島工業団地周辺地区は、今年中に市街化区域編入の都市計画手続きを完了します。</p> <p>関越自動車道所沢インターチェンジ周辺地区は、区域の決定に向け、引き続き民間活力を活用しながら発起人会や地権者との調整を進めます。</p> <p>松郷工業団地周辺地区は、引き続き周辺の土地利用状況を踏まえながら情報収集に努めます。</p>	<p>○北秋津・上安松地区の幅員 16mの幹線道路が一部を残し開通し、併せて所沢駅東口入口交差点改良が完了しました。</p> <p>○若松町地区は組合による工事がすべて完了し、市が行う地区内 3 か所の公園整備も完了しました。</p> <p>○下安松東地区では令和 5 年 10 月に市街化区域編入の都市計画決定、組合設立認可をしました。</p> <p>○上安松・下安松西地区は、地区内の安松緑地を先行して都市計画決定しました。</p> <p>○三ヶ島工業団地周辺地区は、令和 5 年 10 月に市街化区域編入の都市計画決定、組合設立認可をしました。</p> <p>○関越自動車道所沢インターチェンジ周辺地区は、民間活力を活用しながら令和 6 年 3 月に地権者等との調整の上、区域を決定しました。</p> <p>○松郷工業団地周辺地区は、地区内及び周辺状況の土地利用の情報を収集しました。</p>